

お子様をご自宅で看病できないときにご利用ください

病児・病後児保育事業

平成29年度4月からの登録をお願いします



病児・病後児保育とは、子育てと就労の両立支援の一環として、お子様が病気などで他の子どもさんとの集団生活が困難な時期に、ご家庭の都合により自宅で看病できないとき、保護者の方にかわって専用施設で一時的にお預かりする事業です。

登録申請は、毎年度必要です

対象児童

三好市内に住所を有するもしくは市内の保育所・幼稚園・



小学校などに通っている満1歳～小学校3年生までの児童

対象疾患

乳幼児が日常罹患する疾患や感染性疾患・慢性疾患・外傷性疾患（ただし、はしか・RSウイルスなどご利用いただけない疾患もあります）

開設時間

8時30分～17時30分（月～金）
土・日・祝日・年末年始は、お休みです。延長保育はありません。

定員

1日につき3名まで
ただし、個々の病状により3名以下でもお断りする場合があります。

設置場所

三好市井川町吉岡127-2
健生西部診療所内
病児保育室こあら

利用料金

月額2000円（減免制度あり）
その他、必要に応じて実費徴収が発生する場合があります。

申請に必要な物

印鑑・母子手帳。場合によっては課税証明書などが必要ですので事前に子育て支援課までお問い合わせください。

その他

※病児保育室「こあら」のご利用には、事前の登録が必要です。

※事前登録完了後、発病・受診時にかかりつけ医から証明をもらい、前日の16時までに子育て支援課へ利用予約をしてください。

お問い合わせ先

三好市役所子育て支援課
電話 72-7648

歯医者さんが家にやってくる！

訪問歯科診療

市報1月号で紹介した三好市山城町の西浦ヒサエさん。厚労省の「地域で話題の高齢者」50人に出された西浦さんは、101歳になった今でも26本全て自分の歯。眼鏡なしで新聞を読み、補聴器を使わず会話。毎週2回、デイサービスに通っては、おしゃべりやカラオケを楽しんでいます。



口の中の健康は、心と身体の元気の素です。歯を大切にしていって、いくつになっても自分の歯で噛んで、食べる楽しみをもち続けたいものです。今月は、訪問歯科診療について考えます。

歯科医院に通院できない方こそ歯の治療が必要

訪問歯科診療の対象となるのは「通院困難な方」と決められています。要介護の高齢者では、歯を診てもらいたくても体が不自由で通院できない人がたくさんいます。しかし、体に障害があったり、病気を抱えている人ほど口腔ケア（口へのいたわり）を行いにくく、治療が必要な状態になりやすいのです。

口腔ケアによって肺炎の発症は約半分に減らすことができるといわれています。肺炎の発症メカニズムには、「口や喉の中の細菌」「誤嚥」そして「体の抵抗力」が関係します。

口腔ケアで、肺炎予防や寝たきりを防止しましょう。

訪問歯科診療で入れ歯づくりから口腔ケアまで

通院困難な方に多い訴えは「食べられなくて困っている」というものです。食べられなくなった原因は、入れ歯を壊してしまったり歯が抜けてしまった、あるいは入れ歯が痛いなどさまざまです。

訪問歯科診療では、むし歯や歯周病などの治療や入れ歯の作製・修理、口腔ケアなどに対応しています。治療の方法は利用者の体力に合わせて無理のないように進めていきます。

注意▽患者さんの状態によっては、麻酔や神経を取ったりするのは困難な場合や応急処置や痛み止めを出すしかできない場合があります。また、歯ぐきの痛みについては、膿を出したり、薬を出す場合は、担当医が判断します。

治療費について

ほとんどの治療は、健康保険で行えます。在宅の方も施設や病院の方も金額は変わりません。



連載 地域おこし協力隊活動報告

日本有数の岩場をもつ三好市

井上 琢斗



皆さんはボルダリングというスポーツをご存知でしょうか？ ロッククライミングの一種で、ロープなどを使用せず、クライミング用シューズと手につける汗止めパウダーだけで2～5m程度の岩（ボルダー）を登る競技です。安全確保は携帯型のマットを用います。自然を身近に感じられるスポーツとして人気があり、近年では室内のボルダリングジムも全国的に増え、大会も国内外を問わず多く開催されるようになりました。

三好市では、各地でボルダリングに適したボルダーが確認されており、その規模、質ともに日本有数のものであるとされ、県内外から多くの方が訪れています。また、ボルダリングの世界チャンピオンをはじめとしたプロクライマーもここ三好市の岩場へと訪れています。

これだけ注目を集めている一方で、ボルダーまでのアクセスが急峻なため危険であるとして、現在訪れている人も何かあった場合は自己責任として登られている状態です。

現在私は、三好市の自然が元来もつ資源を生かしたこのスポーツを、より人々に身近にしようと取り組んでいるところです。地元の方々の協力のもと、現地までのアクセスの整備を行う予定としています。今後三好市で楽しめるスポーツとして幅広い方々に認知していただけるようにしていきたいと思っています。

訪問歯科診療の流れ

～依頼から治療まで～

- ①ご依頼は電話で
徳島県歯科医師会
在宅歯科医療連携室
(080-2987-4838)
受付時間▼月～金曜日（祝日除く）
9時～17時
※患者さんの氏名・年齢・住所・電話番号・歯（口の中）の状態などをお話ください。
- ②在宅連携室から患者さんへ連絡が入ります
往診できる近所の歯科医院を紹介してくれます。
- ③歯科医院から患者さんに電話をしてくれます
往診の日や時間などを歯科医と相談してください。
- ④診察・治療
高齢になって身体が不自由になると、歯科医院に限らず通院が困難になりますね。治療をあきらめたり、痛みを我慢しないで、在宅歯科医療連携室に相談してみましよう。

私たちの大切な地域医療を守るために

住民・医療者・行政が一体となり、「地域医療」を守っていくため、様々な情報を発信します

